

Kofu

Josai

第15号

甲府城西高校通信

山梨県初の総合学科高校、夢をかなえる8系列。
近年部活動も盛んになっています。
好奇心旺盛な君、可能性をひろげたい君
一緒に学んでみませんか？
私たちのこと、知ってほしくて作りました。
甲府城西高校の広報誌「KJ」です。



第1試合 第2試合 第3試合
東吉笛河山甲
海田吹湖院府
11057125

TN	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	R	H	E
甲城西	0	0	1	1	0	1	0	0	0		3	12	0
甲府工	0	1	0	0	0	0	0	1	0		2	7	0

TN	1	2	3	4	5	6	7	8	9
甲城西	3	4	6	7	5	1	2	9	8
大新	北	宇	田	下	宇	今	深		
堀	野	津	中	利	一	村	沢		

TN	1	2	3	4	5	6	7	8	9	H
甲府工	8	9	2	6	5	3	7	4		
三田小	長	武	土	望	芦	河				
枝中	野	澤	田	屋	月	沢	端			

UMPIRE
PL1B2B3BLRL
望湯古中中小
田田
月坂屋込山切

球速
km

日本宝くじ協会



特集 関東大会をめざして

運動部を中心に活動が盛んになってきた部活動。今回はその中でも県高校総体で活躍し、関東大会出場を決めた部活動を紹介します。

甲府城西高校の今を伝える KJ 通信です。



特集 関東大会をめざして

ライフル射撃部 古屋 直澄

私たちライフル射撃部は、栃木県で行われる関東大会に出場します。この大会に向けて射撃の基礎を一から確認しました。射撃は一発で勝負が決まってしまう競技なので、一発一発に気持ちを込めて標的に向かいました。また、強い精神力が必要になってくるので常に大会を意識してきました。関東大会では、その練習成果を発揮できるように標的に集中して自分の満足いく射撃をしたいと思います。また、関東大会という大きな大会で感じることでできる緊張感を楽しみ、他県の選手から学べることをたくさん学んできたいと思います。そして、人間として大きく成長できるような大会にしたいと思っています。

大会までの残り少ない時間、個々の課題克服に努力し大会に臨みたいと思います。そして、いつも私たちを支えてくださっている家族やライフル射撃協会の方達、その他応援してくださっている方達への感謝の気持ちを忘れずに戦ってきます。

体操部

松岡 圭子

関東大会出場にあたって、様々な思いや気持ちがあります。関東大会が決定したとき、嬉しいもののほか、本当に自分なのか、自分でいいのかという不安の気持ちが強くなりました。中学・高校での初めての関東大会出場、関東の舞台がどのような所か、また県総体では団体として仲間と共に出場しましたが、関東大会では個人としての出場となり、一人なのでとても不安です。クラブチームに所属していない自分が関東大会で演技するのが恥ずかしくて嫌という気持ちもありました。しかし、県総体で本当に少しの差で関東大会出場をのがした選手もいます。もしかすると私自身が出場できなかったかもしれません。なので、一生懸命頑張ってこななければならないと思います。また、自分は自分らしく演技し、自分自身と戦いベストを尽くしたいと思っています。



アーチェリー同好会

副会長 小野 綾香

私は練習通りに矢を射ることを目標として総体に挑みました。総体当日では練習通りに出来ない場面もありましたが、最後まで諦めず集中して射ることができました。

そのおかげで個人・団体一位という結果を出すことができて、誇りに思っています。

これからも一射一射集中してうって、関東大会入賞を目標として練習していききたいです。

弓道部

「正射必中」で得たもの

部長 岡本 風美

「正射必中」とは、弓道用語で「正しい射は必ず中(あたる)」という意味であり、中から正しいのではなく、正しいから中という意味である。しかし、これが練習で出来ても、試合となると緊張や焦り、不安など様々な感情がにじみ出てしまい、この三年間自分が思うような結果が出せずにいた。

五月九日の総体一日目の予選を通過し、二日目のトーナメント戦に進出することが決まった。チームの仲間と応援してくれた仲間たちと共に喜んだ。

迎えた二日目。緊張はしていたものの、チーム内で会話したり、笑ったりして和やかになり、気楽になった。そして臨んだ一回戦。少しペースは早かったが、無事に四つ矢を射ち終わり、相手よりの中が多かった。二回戦も落ち着いて四つ矢を射ち終わり、結果は勝ち。その後も順調に勝ち進み、遂に第三位に入賞した。この時、驚きと嬉しさが同時に込み上げてきた。

数々の大会に出させてもらって、初入賞ってこんなに嬉しいものなんだと実感したと同時に今まで頑張ってきたことが良かったと思った。

そして、「正射必中」で得たもの。それは相手に自分たちの力で勝ったという自信、第三位の賞状、関東大会への切符など、様々なものを一度に得ることが出来た。もちろん、これだけではない。弓道が出来ることや仲間への感謝の気持ち、戦う相手がいるからこそ自分たちを成長させ、強くしてくれることの有難さなど、目に見えないものもたくさんある。総体で得たものの、感じたことを忘れずに、関東大会に向けていい準備が出来るように練習に取り組んでいきたい。

未来を見つめて

山梨大学 工学部 機械システム工学科 浅川 竜也

大学に入学し二か月が経ち少し慣れ、とても充実した毎日を送っています。工学部ということもあり数学や物理の授業はもちろん、機械関係の専門科目も多く、中にはレゴブロックを使って自分でロボットを設計するといった授業もあり、楽しく学習に取り組みんでいます。部活では軽音楽部とダンス部に入り、授業終わりや空いている時間に行って練習したり、友人や先輩との交流を深めたりと、大学生活のひとつの楽しみとなっています。

私は高校時代、進学へ向け定期試験で良い成績を取ることを目標にし、家庭学習や放課後や休日を使つての課外学習にも取り組みました。また、高校では三年間剣道部に所属して段位取得にも励み、文武両道を図りました。部活に入ることも入試や就職試験に活かされることは間違いありません。充実した高校生活にするためにもいろんなことに挑戦するのもいいのかもしれません。

高校生活の中で自分の夢を見つけるのは大きな目標のひとつです。もう夢があるのであれば将来を見据えて、今自分が何をしなければならぬのかを考え、一生懸命取り組んでください。夢がないのであれば、やりたいこと、趣味から考えてみるのもいいのかもしれない。目標があるかないかで高校生活は大きく変わります。「あのときこうしていれば」と後悔のない、楽しく充実した高校生活を過ごしてください。



卒業生の声

社会人になって

(株)NTT-ME 山梨事業所 末木 希



私はNTT-ME山梨事業所のネットワークサービ担当に所属しています。仕事内容はお客様に安心、安定した通信サービスを提供するためにNTTビル内で通信設備の保守をすることです。

私は高校時代、勉強と部活動を自分なりに頑張ってきましたが、勉強や部活動を通して学んだことの中で実際に社会に出てから役立つことはほんの一部だけだと思っていました。しかし実際に働いてみると、部活動で学んだ先輩など年上の方との関わり方や、誰にでも挨拶をすること、体調管理をしっかりとすることがとても大切だと感じます。また新入社員は今覚えることが多く、学生の時以上に自己学習をすることも大切でです。

在学中に先生方から「高校は社会に出るまでの訓練をする場所」と言われたことがあります。その時はよくわかりませんでしたが、社会人になってみると本当にその通りだと思いました。高校時代に学んだことや経験したことは必ず役に立つので、今のうちからいろいろなことを経験してほしいと思います。また「学生の時にしかできないこと」はたくさんあると思うので、やりたいことには積極的にチャレンジしてほしいです。

入社して約二か月、まだまだ分からないことばかりですが高校時代に学んだことを活かし、早く一人前の社会人になれるよう一生懸命努力したいと思っています。

平成23年度卒業生 進路実績

※13期生(平成23年度卒業生269名) 進路実績

大学(50名)・短大(29名)・看護医療学校(20名) 計(99名)

- 山梨大学 ●山梨県立大学(2) ●都留文科大学
- 山梨学院大学(15) ●健康科学大学(3) ●山梨英和大学(2) ●身延山大学(2) ●帝京科学大学(2)
- 松本大学(4) ●神奈川大学(2) ●相模女子大学(2) ●神奈川工科大学(2)
- 法政大学 ●日本大学 ●東洋大学 ●大東文化大学 ●帝京大学 ●関東学院大学 ●杏林大学
- 目白大学 ●近畿大学 ●日本福祉大学 ●中京学院大学 ●明海大学
- 大月市立大月短期大学 ●山梨学院短期大学(22) ●帝京学園短期大学(5) ●岐阜保健短期大学
- 甲府看護専門学校(5) ●帝京山梨看護専門学校(4) ●共立高等看護学院 他

専門学校:100名(40%)

大学・短大・看護:99名(39%)

就職:54名(21%)

専門学校(100名)

- 県立産業技術短期大学校(10)
- 県立峡南高等技術専門校(4)
- 山梨県美容専門学校(18)
- 市立甲府商科専門学校(10) 他

就職(54名)

- テルモ(株)甲府工場(2) ●日立オートモティブシステムズ山梨事業所(2)
- 横河マニユファクチャリング(株)(2) ●TDK-EPC(株)甲府工場(2)
- (株)MASAKAZU(甲斐路)(3) ●(株)ホテルふじ(2)
- 穴水(株)(2) 他

目標達成へ向けて

甲府城西高校に入学して、入学当初は新しい環境での生活に対する期待感と少し不安な気持ちがありました。毎日の学校生活の中で、新しい友達ができ学校にも馴染んできました。今では不安な気持ちもなくなっても充実した生活を送っています。

私はサッカー部に所属しています。一日でも早く試合に出場し、活躍することが目標です。その目標に向け、勉強との両立を目指し毎日一生懸命練習に励んでいます。

入学してあつという間に一ヶ月が経ちましたが、これからも高校生としての自覚をしっかりと持って日々努力していきたいと思っています。

(甲斐市竜王中学校出身)

高校生活への期待



両立を目指して

私にはこの甲府城西高校で頑張りたいということが大きく分けて二つある。

一つは商業の勉強だ。私は二次から始まる系列を選びたいと思っている。そのために今から事前に簿記やワープロなどの専門知識を学び、身につけておきたい。

二つ目は、中学校でもやっていたアーチェリーだ。女子の団体が三人でチームが作れるようになったので、個人戦、団体戦ともにインターハイ、関東大会に出場し、良い結果を残したい。まだ本校では今年度同好会になったばかりだが、いつか部として活動できるように活躍したい。

高校生活ではまだ慣れずに大変なこともたくさんあるが、充実した三年間を送れるよう頑張っていこうと思う。

(甲斐市立敷島中学校出身)

達成感を得るために

四月七日、苦しい受験勉強を乗り越え本校に入学しました。夢に見ていた高校生活。青春の日々に期待すると同時に、新しい生活への不安もたくさんありました。しかし私は今とても充実した日々を送っています。それはバドミントンに出会ったからです。入学当初はマネージャーをしようと考えていましたが、対面式での部活紹介を見て、絶対この部に入りたいと感じました。小、中とバレーボールをしていたので体力には自信があったのですが、平日は朝練があり、土、日もあるので正直とてもハードです。しかし、最初は空振りだらけだったのに、素振りなどでフォームを身につけ少しずつ上達していると実感できます。経験者に追いつけるようにこれからも毎日頑張ります。

(甲府市立甲府西中学校出身)



information

- 8月18日(土) 今年も本校にてオープンスクールが行われます。皆様のご参加をお待ちしております。詳細は、本校Webサイトをご覧ください。
- 8月19日(日) 部活動公開練習会が本校にて行われます。多くの先輩達が中学生のみなさんの参加を待っています。高校の部活動を体験してみませんか？
- 7月23日(月)～8月23日(木) 夏期休業
- 7月30日(月)～8月1日(水) インターンシップ

KJ通信

発行 山梨県立甲府城西高等学校
山梨県甲府市下飯田一丁目9-1 〒400-0064
TEL 055-223-3101 FAX 055-223-3103
URL <http://www.josaih.kai.ed.jp/>
Mail josaih@kai.ed.jp

発行日 平成24年6月28日

We love Josai.

